

2014年 10月 23日

読売テレビが アーテファクトリー社と業務資本提携

読売テレビは、デジタルコンテンツの販売やデジタルアーカイブ事業を手掛ける株式会社アーテファクトリー（以下「アーテファクトリー」と）と、資本業務提携したことをお知らせします。

これは、読売テレビが開局55年にあわせ、新規ビジネスの開拓を目的に立ち上げた『プロジェクトY』の一環です。今回の資本参加により、読売テレビの出資比率は33.34%となります。

アーテファクトリーは、日本の優れた美術品・文化財を後世に残すべく、最新デジタル技術を用いた撮影・データ記録・管理を行うほか、文化財の高精細複製を製作し、複製を利用した空間プロデュースを行うなど様々な事業を手掛ける企業です。

読売テレビは業務資本提携により、両社の強みを最大限生かし、著作権ビジネスやイベントの企画開発など、自社及びグループ会社を通じてアーテファクトリーとの共同事業を推進して行く予定です。

<会社概要>

会社名：株式会社アーテファクトリー

代表者：越谷 匠邦（代表取締役社長）

本社所在地：京都市中京区烏丸夷川上る少将井町229-2 第七長谷ビル1F

設立年月日：2002年8月21日

資本金：242,075,000円

事業内容：デジタルアーカイブ・ストックフォト事業、デジタルコンテンツに付随する業務